

周防大島町の話題



▲ドライバーに安全運転を呼びかける関係者の皆さん

安全運転を心がけて！

4月15日、周防大島町陸上競技場西側駐車場前の国道で交通安全街頭キャンペーンが実施されました。

これは4月6日から15日までの10日間行われた「春の全国交通安全運動」の一環で開催され、大島郡連合婦人会や柳井交通安全協会の皆さんが柳井警察署とともに、ドライバーへ交通安全グッズを渡しながら、交通事故を起こさないように、遭わないようにと、安全運転を呼びかけました。

ピクニック感覚で周防大島をぐるり

4月20日、4回目となる今回から大会名を「周防大島ウルトラマラニック」に改め、片添ヶ浜オートキャンプ場をスタート・ゴールに開催されました。

時折、雨が降る中の開催となりましたが、北は北海道、南は鹿児島までの全国から参加された皆さんは、100kmと70kmの2つのコースを周防大島の自然を感じながら走りぬけ、各エイドステーションでは、周防大島ならではのグルメを堪能していました。

マラニックとは、マラソンとピクニックを掛け合わせた造語で、自然やグルメを楽しみながらピクニック感覚で走るスポーツイベントです。



▲藤本町長、山中副町長も70kmのコースにチャレンジし、見事完走しました。

島遍路を巡る歩け歩け大会

4月29日、屋代地区に点在する島遍路のうち14カ所の札所を巡る「第36回お大師堂めぐり歩け歩け大会」がすば一く大島をスタート・ゴールに開催され、町内外から約700人の参加がありました。

天候にも恵まれ、春の暖かい陽気の中、参加者は地図を片手にそれぞれのペースで、景色や会話を楽しみながら巡りました。

また、閉会式では、恒例の抽選会も行われ、当選された人たちからは笑顔が溢れていました。



▲札所を巡る参加者の皆さん